

志紀中学校だより

和力敬愛 (わりよくけいあい)

令和6年度3月号

子どもたちの幸せを願って！ ～予測困難な時代に立ち向かう力の育成を！！～

校長 本鍋田 浩司

早いもので、令和6年度も残すところあと1か月となりました。子どもたちには、今年度の最後の1か月をきっちりと締めくり、成長を確かなものにして欲しいと思っています。この1年間で積み上げてきたことをしっかりと「整理」し、自分自身を「評価」とともに、「さらなる成長」に向けて、「課題」をみつけ、次の学年、次のステージへの「目標」を立てて欲しいと思います。

新たな「目標」を持ち、さまざまなことにチャレンジしていくことは、子どもたちの大きな成長につながっていきます。子どもたちは、この1年間で多くの力を身につけてくれました。「最後まであきらめずにやり通す力」、「主体性」、「リーダーシップ」などとともに、「友だちへのやさしさや気遣い」、「多様性への理解」など、志紀中生一人ひとりが持っている良いところをしっかりと伸ばしてくれていると思っています。これからも、さまざまな経験を積み重ねる中で、「感性」を磨き、「人間性」を高めていってくれることを期待しています。

ただ、子どもたちが自らの人生を切り拓いていく社会は、予測が困難な時代だと言われています。先日の報道にもありましたが、2024年の出生数が統計を取り始めた1899年以来過去最少となり、少子高齢化社会が進行し、総人口に対する生産年齢人口が減少していくと言われています。その中で、働き方も大きく変わってくることが予想されています。「令和の日本型学校教育」の答申の中でも、人工知能(AI)やロボティクス等の先端技術が高度化してあらゆる産業や社会生活に取り入れられたSociety5.0時代が到来しつつあり、社会の在り方そのものがこれまでとは劇的に変わる状況が生じつつあると述べられています。また、グローバル化や情報化が速いスピードで進展する社会の中、子どもたちが将来就くことになる職業の在り方についても、技術革新等の影響により大きく変化することになると予測されています。子どもたちは将来、今は存在していない職業に就くとの予測や、今後10年～20年程度で、半数近くの仕事が自動化される可能性が高いなどの予測もあるようです。

このような中で、子どもたちには、変化を前向きに受け止め、社会や人生、生活を、人間ならではの感性を働かせてより豊かなものにしていく力をつけていくことが求められています。最近よく言われている言葉ですが、「非認知能力」です。知識・技能、思考力等を含む知的な力の「認知能力」に対して、非認知能力は、意欲・意志や人と協力する力等を含む目に見えにくい「人の心」や「社会性」に関係する力だと言われています。1つの活動の中に認知面と非認知面が必ず含まれ、相互に関連し、支え合って共に育つと言われています。意欲を持って取り組み(学びに向かう)、さまざまなことを見いだし(気づき)、試行錯誤しながら工夫すること

(思考力の芽生え)が生まれ発展していくようです。また、非認知能力は、主に意欲・意志・情動・社会性に関わる3つの要素で

- ①自分の目標をめざして粘り強く取り組む
- ②そのためにやり方を調整し工夫する
- ③友達と同じ目標に向けて協力し合う

などのことをとおして、自己をコントロールすることを基礎としながら、育成されていくようです。

変化の激しい社会の中で求められている、最近よく使われ出した「非認知能力」ですが、志紀中学生は、学校生活の中で、さまざまな取り組みをとおして、身につけてくれていっています。これからも、自分の感情をコントロールし、自分と他者を大切にできる志紀中学生であって欲しいと願っています。そして、順応性の高さ、柔軟な考え方や行動力、積極性や決断力を存分に生かし、未来を切り拓いていってくれるものと期待しています。

そして、繰り返しになりますが、子どもたちに、学校で大切にして欲しい、中学生のうちにしっかりと身につけて欲しいことを保護者のみなさまにもご協力(子どもたちへの声掛け)をお願いしたいと思います。

①「基本的生活習慣の確立」

「時間をしっかり守ること」「あいさつをする」など、基本的なことをしっかりと積み上げることです。寒くなり、予鈴遅刻が大幅に増えてきました。まずは、学校生活への『心構え』をしっかりと整え、学習意欲、体力・気力の充実につなげて欲しいと思います。

②「基礎学力の向上」

授業を大切にし、前向きに学習に取り組み、自分自身の進路を選択するための「確かな学力」をしっかりとつけて欲しいと思っています。自分の「夢」や「志」、「目標」を叶えられるよう、あきらめずにチャレンジし続けるための、「努力を続ける力」・「努力する習慣」を身につけることが大切だと考えています。

③「コミュニケーション能力の育成」

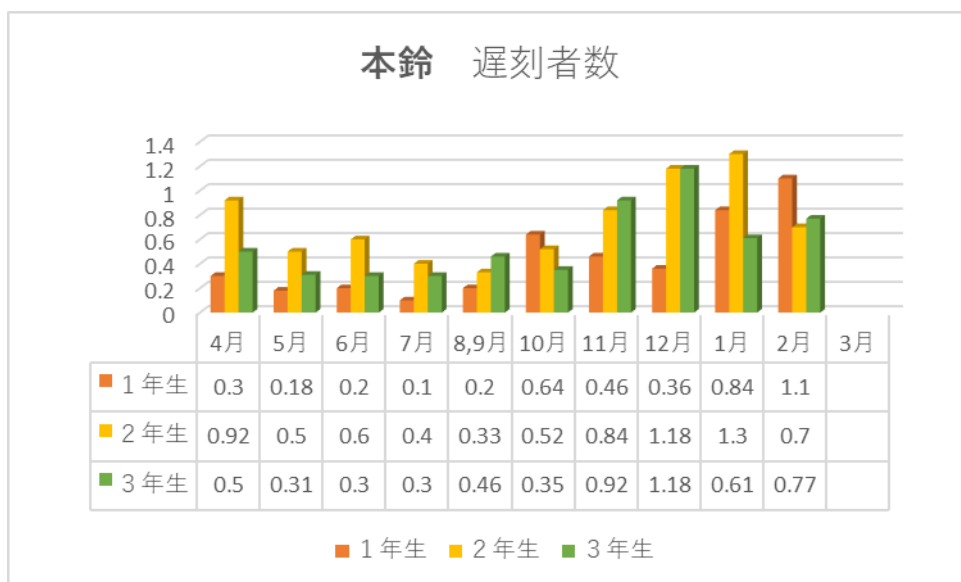
人と人との関わりを大切にして欲しいと思っています。人の話をしっかりと聞き、自分の気持ちを言葉でしっかりと伝えられるようになって欲しいと思います。その中で、お互いを理解し、尊重し、信頼し合える関係をつくることができる力をつけて欲しいと思います。

さて、いよいよ14日(金)は、3年生(78期生)の卒業式です。78期生の子どもたちが、中学校生活最後、そして義務教育最後の授業となる卒業式を「志紀中での3年間を共に過ごした仲間」とともに「どのような態度」で、「どのような表情」で「どのような思い」で創り上げてくれるのかを楽しみにしています。卒業生の保護者のみなさまもご期待ください。

最後になりましたが、「子どもの成長」は、学校だけで担えるものではありません。『チーム学校！チーム志紀！！』子どもたちの将来の幸せを願い、子どもたちを地域でしっかり支え、家庭であたたかく育み、学校が子どもたちを伸ばす。すべての子どもたちの可能性を引き出せるよう、「地域・家庭・学校」が連携・協力し、一体となって、成長をともに支援していきましょう。

この1年間、学校運営にご理解・ご協力いただき、本当にありがとうございました。

『人にやさしい』『人がやさしい』『すべての人が大切にされる』学校をめざして！



☆彡 遅刻者の推移について

3月に入り、少しずつ暖かくなってきました。それに伴い、遅刻者数も減少していくかと思いきや、予鈴遅刻はすべての学年で1月よりも増加しました。特に気になるのが、1、2年生の予鈴遅刻が毎月増加している点です。少しずつ中学校にも慣れてきて、時間に対して考えが甘くなっているように思います。来月には次の学年に進級したり、新しい環境での生活が始まります。年度の初めの大切な時期のために3月に時間を守りしっかり準備をしてください。

☆彡 3月、4月初旬 月間行事予定

3月の予定

日	曜日	給食	行 事	日	曜日	給食	行 事
1	土			16	日		
2	日			17	月	×	三者懇談①
3	月	○	特別選抜発表	18	火	×	三者懇談②
4	火	○		19	水	×	三者懇談③
5	水	○	一般選抜出願①(3年生)	20	木		
6	木	○	一般選抜出願②(3年生)	21	金	×	三者懇談④
7	金	○	一般選抜出願③(3年生)	22	土		
8	土			23	日		
9	日			24	月	×	修了式
10	月	○	卒業式予行	25	火		二次選抜出願(3年生)
11	火	○		26	水		二次選抜面接(3年生)
12	水	△	一般選抜入試【3年生のみ給食なし】	27	木		二次選抜発表(3年生)
13	木	○	卒業式準備(1, 2年生)	28	金		
14	金	×	卒業式	29	土		
15	土			30	日		
				31	月		

春休み(3/25~4/7)

【4月初旬の予定】

4月3日(木)：入学式準備(現1, 2年生の一部で準備を行います。詳細は学年より連絡が別途あります)

4月4日(金)：入学式(在校生の出席はありません。午前中は絶対に登校しないでください)

4月8日(火)：始業式(新クラス発表：8時10分)新クラスを確認後、8時30分までに教室へ

【1年間を終えるにあたって】

昨年4月から新しい学年が始まって、この3月で1年が終わります。今年1年を振り返ってみると、できたこと、できなかったことが明確な1年間だったと思います。まず、授業や学校生活についてです。どの学年も行事、授業に対して真剣に取り組み、いい雰囲気て授業、行事を行っていたと思います。

また、この1年間の学校としての課題は、遅刻の増加と、SNSやスマートフォン、タブレットに関するトラブルが多かった点です。スマートフォン、タブレットはとても便利で、使い方を守れば生活や学習に大きくプラスになりますが、使い方を誤れば、簡単に悪用することも可能です。スマートフォンやタブレットが生活に身近になり便利になった分、使い方のマナーやルールを徹底しなければ簡単に人を傷つけることができる道具となることをしっかり理解しましょう。

残り1か月となりましたが、3月の生活から1年を振り返り、4月からの新しい生活に向けた、いい準備期間になるように生活してください。

※3年生のみなさんへ

卒業式は3月14日ですが、3月31日までは志紀中生です。はめをはずして自分の将来を壊す事のないように気をつけ、しっかり4月からの準備を進めてください。